



本橋本部書記長の出向撤回！ 出向先でも闘うぞ！

新幹線地本第29回定期大会

6月26日第29回定期地本大会を南部労政会館で開催しました。会場には多くの組合員やOBが傍聴で参加。議長に石俣代議員(東運)を選出。執行部を代表して杉澤委員長が「東海労を職場から放逐する攻撃に抗して出向撤回を勝ち取ってきた成果を確認し、本橋さんの裁判、出向先の労働条件改善、年休裁判、中労委命令に対する行政訴訟を闘う意思統一を図ろう」と挨拶。続いて来賓の本部本橋書記長・仲田弁護士・尾崎地本OB会長から連帯の挨拶をいただきました。



討論では8名の代議員が、本橋さん・淵上さんを職場に取り戻すため共に闘う、引継ぎ時間超勤未払い・出向特別措置の超勤単価など出向先の問題点の改善を、プロパーの仲間にも呼びかけて共に闘う、タブレット不具合・乗務員交番の問題点など職場の労働条件改善を目指す、ウクライナ軍事侵攻を許さないなどの発言を行いました。発言に対して伊藤書記長が、ウクライナを巡る各国の意図を明確にしよう・出向撤回の闘いを一丸となって闘おう・出向先との団体交渉を継続して闘う・コロナでつくれなかった討論の場をつくろうと総括答弁を行い、方針案を満場一致で採択しました。

